

令和元年度第3回生駒市介護保険運営協議会会議録

- 1 日 時 令和2年2月26日(水) 14:00～15:10
- 2 場 所 生駒市役所4階 大会議室
- 3 出 席 者
- 委 員 澤井 勝 高取 克彦 萩原 洋司 林 昌弘 辻村 泰範 中尾 初美
井上 太 藤田 照子 藤尾 庸子 日野 紀代子 小川 千恵里
平本 良平 嶋司 和子
- 事 務 局 影林福祉健康部長 田中福祉健康部次長
地域包括ケア推進課：後藤 治彦 渋谷 英生 澤辺 誠
介 護 保 険 課：吉村 智恵 角井 智穂 殿水 成樹 門脇 佳子
城野 実優
地 域 医 療 課：伊藤 満美子
- 傍聴者 1名

1 開会

会議成立の報告(委員13名中13名出席)

2 案件(1)～(5)

資料1～7より説明

案件1 会議の公開・非公開について

異議なしで公開することに決定。

案件2 第7期介護保険事業計画の進捗状況について

資料1～2により説明

案件3 地域密着型サービス事業所の指定更新及び新規指定について

資料3～4により説明

◎事前に行った現地確認に出席した委員からの意見

委 員：デイセンター憩の家について、利用者に対するサポートがすばらしく、実際に行きたいと思うサービスだった。以前にあった老人憩の家の際にも行ったことがあるが、それを上手く活用しておられ、利用者にとってなつかしい空間をつくっておられた。また、理にかなった運営をされている。認知症に対する知識が豊富で、本当にこまめな対応だった。職員が、「憩の家に来られる方は認知症が進んでいる方だが、初期の認知症の頃はどのような様子だったか知りたい」とおっしゃっていた。ハビリス

鵜岳に関しては、まだ工事中でイメージがわからなかったが、2点質問をした。1点目はウイルスの対応に関して。回答があっさりとしており、もう少しシミュレーションが欲しいと感じた。2点目はすぐそばにある川の増水時の対応について。1時間に60mm程度の雨量の経験があるのみらしく、それ以上の雨が来たときのシミュレーションがされていないのが心配。

委員：憩の家はお元気な方との交流の場も隣にあり、すばらしい環境だった。ハビリスについては、これからたくさんの方が行きたくなるような場所にしていただきたい。

委員：既に行政から実地指導を行っている上、住民の目が入るということで、事業所にとっては抑止力になるのではないかと感じ、いつも参加させていただいている。憩の家は本当に細やかな気遣いをしてもらっている。最後に申し上げたのが、環境がすばらしいが、その環境が災いして事故につながらないように、徘徊・落下などの事故に繋がらないようお願いした。ハビリスについてはいうことが無いが、生駒での事業展開が初めてのことなので、行政にはしっかりと指導管理・監督してほしい。ハビリス自身の市内事業展開への意気込みを感じた。うまく展開すれば我々介護を受けるものにとっても良いものになると感じた。

委員：とにかく、両事業所とも安全で安心して過ごせる場にしてほしいことを伝えた。

案件3については、2事業所ともに指定更新及び新規指定の基準を満たしているため、承認することとする。

案件4 地域包括支援センター関係について

①介護保険運営協議会への諮問

介護予防支援及び第一号介護予防支援事業の再委託事業所について

資料5・6により説明

◎質問・意見なし

案件4①については承認することとする。

②地域包括支援センターの令和元年度運営状況について

資料7・8により説明

◎質問・意見なし

案件4②については報告として受けることとする。

案件5 その他

- ・ケアリンピック生駒について
- ・地域密着型サービス整備事業者の公募について

閉会